

---

# 魔法少女リリカルなのは ~嵐が吹く時~

東 紗季

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのは ～嵐が吹く時～

### 【Nコード】

N3913Y

### 【作者名】

東 紗季

### 【あらすじ】

海鳴市に住む一少年、あまぞら天空 あらし嵐が魔法と出会い、魔導士となり、彼を中心に日常生活を送ったり、様々な事件を解決していく物語である。

## プロローグ（前書き）

はじめまして!!

束 紗季と申します。

この作品は初投稿にして、処女作です。

至らないところだらけですが、暖かく見守ってくれれば幸いです。  
それでは、どうぞ！

## プロローグ

????? 「いつてきまゝす」

そう言つて家から出てきたのはあまそら天空 あらし嵐である。

バス停まで歩いていき、丁度バスが着ていたのでそれに乗り込む。

奥へ歩いていくと4人の少女が声を掛けてきた。

なのは「おはよー嵐君」

フェイト「おはよ、嵐」

アリサ「おはよ、嵐。早く座りなさい」

すずか「おはよう、嵐君」

声を掛けてきたのは、高町なのは、フェイト・テストアロッサ・ハラ  
オウン、アリサ・バニングス、鈴村すずかである。

嵐「おはよゝ4人共」

気が抜けた声で返事をした。そして、この日もいつもと同じように1日が始まった。

この物語は海鳴市に住む一少年天空 嵐が魔法と出会い、管理局のトップに立ち、空の覇者と呼ばれるまでを綴ったものである。

さあ始めよう。彼の物語を。

魔法少女リリカルなのは 嵐が吹く時 始まります。

## プロローグ（後書き）

感想や改善点などございましたら、どんどん指摘してください。

## 第一話

クリスマスが迫っていたある日、嵐はアリサとすずかは塾が終わったので、一緒に帰っていた。

アリサ「はあく疲れたわ。と言うか何でクリスマスが近いのに塾なんかあるのかしら!!」

すずか「まあまあ落ち着いてアリサちゃん。しょうがないよ、私たちが通っている塾、結構有名な所だもん」

アリサ「そうであってもよ!!まったく・・・」

すずか「そうブスツとしてないで嵐君を見習ったら?」

そう言われてアリサは嵐の方を見る。

嵐「ジングルベル、ジングルベル、鈴が鳴る」

嵐は歌いながらスキップをしていた。

アリサ「なんであいつはあんなに暢気なのかしら……」

すずか「あははは……」

アリサは嵐の姿を見て頭を抱えた。すずかは苦笑するしかなかった。すると嵐は2人の方を向き

嵐「どうしたの2人共？クリスマスだよ、クリスマス！年に一度のイベントだよ！どんな料理がでて、どんなプレゼントが貰えるのかな？」

と言い、またスキップを始めた。

その言葉を聞いた2人は

アリサ「なんとという能天気ぶり……」

すずか「それが嵐君のいいところじゃない？」

などと言っていた。



すると突然、嵐の動きがピタリと止まった。

その様子を見て不思議に思い、

すずか「どうしたの嵐君？」

と言われ、2人は周りを見てみると確かに人っ子1人いないことに気づく。

そしてふと上を見てみると、日が暮れて暗くなり黒い夜空ではなく見たことのない色の空だった。

3人は困惑していた時、前方から光が近づいていることに気がついた。

それはどんどん大きくなり速いスピードで此方に向かっていった。

アリサとすずかは恐怖でその場から動くことが出来ず、嵐は2人を庇うように前に立つが、やはり怖いのか足が若干震えている。

当たると思い目をつむっていると、ドンツという音が聞こえ目を開けてみると、2人の少女が空中に浮いていた。3人は目の前で起きていることに理解できずぼーっとしていると、

????? 「大丈夫!？」

と聞いてきた。

とても聞き覚えがある声だったので見てみると、なのはとフェイトの姿があった。

これが、天空 嵐が初めて魔法と出会った瞬間であった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3913y/>

---

魔法少女リリカルなのは ~嵐が吹く時~

2011年11月10日04時37分発行